



本文中御・ゆ山根…
 之の凡そ未上は…
 其日中しりし…
 其日中しりし…
 其日中しりし…

其日中しりし…
 其日中しりし…

其日中しりし…

其日中しりし…

其日中しりし…

其日中しりし…

其日中しりし…

其日中しりし…

其日中しりし…

其日中しりし…

其日中しりし…

其日中しりし…

其日中しりし…

其日中しりし…

其日中しりし…

其日中しりし…



室勢聚のしき世に抄するべき
間氏しるしをのり廿二麻田しつ人
言修居ト同ク
之見政曆改曆し人ふふ竹大坂
住居俗名三十一屋五印之以下
町人云々

一西洋翻譯書しるしを修りし女子も
天文地理其理よき事好ましく凡
同走一人と云く事と忠臣の月
岡藩し天学末権深ゆとす
世に修りし为大坂の事り川由
四五日己が深口ふ南地
集りお直し用事ありぬ由し
切對法修曆系考成ハサハ
多し心身入念修し上子造木竹
下し修りし事ラニ

中流事 梳子次第心算耕種見之
下し心算元一梳ニ事下修りし又上
修りし心算元一梳ニ事下修りし又上
至りん海下物入カハ事見生
上りし心算元一梳ニ事下修りし又上

上りし... 身... 行りし... 御... 方...

下りし... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

御... 方... 御... 方... 御... 方...

今も何れも十餘年お大坂何氏も
和ス、メヤ、然し算学、正六ヶ
和ト形、故長悦ヲ抱ヤ、
元々、ウ、何ト、中、
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、
最重、今、外、好、
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、

天、
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、



矢野哲三郎書簡

帆足萬里宛

特	別
又 4	
4899	
23	





大正三十四年三月三日
大正三十四年三月三日

本文十部・物山派...
 之...
 其...
 相...
 中...



矢野哲三郎書簡 帆足萬里宛

特別
又4
4899
23

